



会長挨拶

同窓会会长 長谷川 宏



会員の皆様には、お元気に各分野で活躍のことと推察いたしました。

同窓会会報、十七号が発行されることになりました。各支部、会員の皆様のご支援と、広報係の方のご努力により発行が出来ますこと、お礼申し上げます。

去る六月二十日（土）に平成二十一年度総会・評議委員会を開催し、会務報告、決算報告、事業計画が別記の通り承認されました。

また今年度は、役員改選が行われ、

同窓会幹事の住谷稔氏と基金管理運営委員会の幹事鈴木光一氏が辞任せられ、新たに同窓会幹事に三瓶武氏・基金管理幹事に石川光一氏が推薦され総会で承認されました。住谷氏・鈴木氏におかれましては長い間ご苦労様でした。今後とも同窓会へのご指導を心よりお願い申し上げます。

尚、総会の概要については、会報に掲載しておりますのでご覧願います。

本校も創立以来六十七年、同窓会員も1万3千人を超えて、各界でご活躍の会員の皆様と合わせて本校の名を輝かせております。

特に来春の卒業予定者の全国就職内定率は九月末現在37.6パーセント、前年同期より13.4ポイント落ち込み非常に厳しい今日、本校においては、十月三十一日現在81パーセントと良い成果

第17号
平成22年2月26日
発行 日立工業高校同窓会
事務局
日立市城南町2-12-1
☎ 0294 (22) 1049
FAX 0294 (21) 4591
印刷所 協立印刷
☎ 0294 (35) 7857

を得ていることは、生徒たちの努力は勿論ですが、先生方のご指導、同窓会先輩のご活躍の賜物であると思つております。

各部活動も定期制の生徒たちがサッカーで全国大会に出場し全日制の陸上部が十一月五日、県高校駅伝大会において、昨年に続き連覇を目指しましたが、惜しくも一位に終わり、関東高校駅伝大会に不出場することになりました。以上のように、後輩たちも頑張っておりります。

最後になりましたが、七十周年を三年後にひかえ、記念行事の準備などに取り組むことになります。役員一同力を合わせて同窓会の発展、充実につとめる所存ですので各支部、各会員の皆様のご協力を心からお願い申し上げます。

校長挨拶

学校長 高畠 啓治



同窓会の皆様には、日頃から本校の教育活動に対しまして、ご支援ご協力を頂いておりまして厚く御礼申し上げます。

さて、本校も創立して今年で六十七周年となり、二年後には七十周年の節目の年を迎えるとしております。周年行事に向けた準備なども進めていかなければならぬと考えております。これまで積み上げられた良き伝統を守りながら、新しい歴史を一步一歩築いていきたいと思っております。

今年は新型インフルエンザが大流行しており、その対策に追われるなど学校現場における影響は極めて大きいものがあります。本校でも感染者が多発発生し、十月には六学級が学級閉鎖を余儀なくされました。授業の遅れや学校行事を中止したりするなどの深刻な影響が出ております。時節柄今後も新型インフルエンザの蔓延を防止するため、うがいや手洗いを励行するなど、感染予防を十分指導して参りたいと思います。

また、今年の二年生の進路希望につきましては、進学希望者が二〇%、就職希望者が八〇%です。